

保護者各位

令和3年度ながさわ保育園行事について

日頃より保育園運営にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

令和2年度については新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大し、人々の生活に大きな影響を及ぼしました。当然、保育園においてもこれまでと同じような保育・行事ができなくなり、対応に追われた一年間でした。そして引き続き令和3年度もコロナ対応を余儀なくされます。その中で行事をしっかりと行っていくためには、コロナ禍においても実施できる開催方法を検討していく必要があります。

まず、昨年度、保護者参加の運動会やお遊戯会などの行事について保護者をお招き出来なかったのは、子どもたちの演目が「クラス単位・全体」に行われるものだったことにありました。どうしても演目ひとつにクラスの子も全員が登場すると、その対象となる保護者をお招きすることになります。しかし、そうなると、施設のキャパシティではどうしても密が発生してしまいます。これが一番の原因でした。

この原因を解消するためには、今までのように「クラス単位・全体」での行事を見直し、「少人数グループ」「分散化」をしていく必要があります。また、この少人数グループや行事の内容についても大人主導で決めていくのではなく、子どもたちが自分の意思で取り組めるものを、自分たちで決めていくという狙いがあります。子どもたちにとって大切なのは、自分がやりたいことを主張していくという自律へのプロセスを幼児の時から経験していくことです。誰かがどこかで決めたことに従うというのではなく、その決定場面に立ち合い、「自分がどうしたいのか」を自分で考えるのです。そのためには他人の話も聞かなくてはなりません。こうして子どもたちが行事を作り上げていくことで子ども自身の思考力や対話力、他人との交渉力などの非認知能力を育てていきます。

今後、行事内容については、子どもたちが自分の意思で自発的に取り組むものを軸に子どもたち自身で組み立てていきます。そして、情勢がコロナ禍であれば、日程分散と入れ替え制を採用することで対応することが可能ですし、アフターコロナであれば、プログラム構成で対応が可能になります。また、行政からの要請（蔓延防止措置・緊急警戒宣言等）などに留意しながらはなりますので、事前にお伝える日程等に変更が生じたりすることもあるかもしれませんが、何卒ご理解ご協力を頂けましたらと思います。

各行事のスケジュールについては、別紙をご参照下さい。詳細についてはまた追ってお知らせ致します。

ながさわ保育園
園長 中瀬弦偉

